



特集

ライフ・ワークの多様性

【子育て家庭へインタビュー】



埼玉県立三郷工業技術高校 2年生 山内 真月さんの作品

このイラストは、「子育て家庭」をテーマとして、埼玉県立三郷工業技術高校の生徒さんに ご協力いただいた作品の中から、男女共同参画推進市民スタッフにより選ばれた作品です。

次ページにも掲載しておりますので、是非、ご覧ください。

三郷工業技術高校のみなさま、ご協力、ありがとうございました!!!

★三郷工業技術高校からご応募いただきました他の作品につきまして、『三郷市役所 1F 市民ギャラリー』に展示いたします。ぜひ、ご覧ください!! 期間：4月8日(月)～22日(月)

新しい名称を募集します!

おかげさまで45号! 次号よりリニューアル予定☆
名称も一新するため、公募いたします。詳しくは、最終面をご覧ください。

家庭のあり方・働き方の多様性

1992年4月に施行された育児休業法（1995年から育児・介護休業法）により男女とも育児休業が取得できるようになりました。その後、2017年1月に改正施行され、これにより、仕事と育児・介護の両立に関する支援制度がさらに充実することになりました。

平成29年度雇用均等基本調査（厚生労働省）での育児休業者割合は、女性では83.2%ですが、男性は5.14%です。

子育て世代の女性の就業が当たり前になったことや核家族化で家庭の機能が変化したにもかかわらず、今でも、子育てはまだ女性に多くの比重がかかっているのが現状です。

そこで、最近の子育て世代の働き方、家族のあり方がどのように多様化しているのかを探るため、パパが積極的に「仕事（ワーク）と家庭・子育て（ライフ）」を両立している方々にお話を伺いました。

夫 河内伸午さん 会社員（サービス業）
妻 河内麻帆さん 乳児院看護師
子ども 保育園児（2歳）

（妻）第1子出産後、1年7か月の育児休業をとって、今年の4月から仕事に復帰し、今は時短で勤務。子どもを保育園に預けました。

乳児院の看護師のため、土・日関係なく仕事が入るので、家族そろっての休みは週1日です。一緒に過ごせる休日が少ないのが悩みです。



（夫）妻が出勤の土日は、子どもと二人で遊んだり、昼食食べて一緒に昼寝してママの帰りを待っています。最近「パパとして成長したね」と言われます。今の上司は理解があるので、「育休取っていいよ」といってくれますが、最大でも1か月かな…。



埼玉県立三郷工業技術高校
2年生 佐原 美杏さんの作品

夫 Sさん 会社員（製造業・基本は8～17時勤務ですが、ほぼ毎日夜中帰宅です）
妻 Sさん パートタイム（9～16時）
子ども 小学2年（学童保育利用）

（夫）妻が家事と育児をほぼしてくれていますが、洗濯物をたたむのは苦手なので、休みの日にそれ以外のことは何でもやります。先日、子どもが入院したときは、妻の仕事が繁忙期で、私が一緒に病室に寝泊りをして、そのまま仕事場に行き、また病院に戻る、という生活でした。病院が仕事場にも近かったし、職場の理解があり、優遇してくれたのでとても助かりました。

（妻）月に112時間までの勤務なので、学校の行事のときなど、中抜けをさせたりします。子どもの急病や行事などに合わせて調整できるので、今の仕事を選びました。共働きについては、収入を得ることで心も豊かになります。第2子については計画していますが、収入が減ることへの不安や心配もあります。

育休（育児休業と育児休暇の違い）

育児休業…子を養育する労働者が法律に基づいて取得できる休業

育児休暇…法で定められた制度ではない。休暇中に育児をする、育児をするために休暇を取ること。企業ごとに定めているところもある。



家事の役割分担はありますか？

役割分担がはっきりしている家庭もありますが、全般としては、“はっきり決めず、お互いができることをカバーし合っている”状況が浮きぼりになりました。女性も子どもを持ちながら働く生活スタイルが進む中で、“役割分担”という言葉にしばられず、お互いに協力し合う、今どきの新しい生活スタイルが見えてきました。

埼玉県立三郷工業技術高校 2年生 鏡 悠平さんの作品

夫 石塚さん（ダイニングレストラン「Quest（クエスト）」オーナー・シェフ）
妻 会社員
子ども 小学1年、保育園児（6歳）

（夫）昔から独立したいと思っていたのと、家族の時間をもっと作りたかったので、子どもができたのを機に育児を大切にするため、レストランを開業しました。独立前と比べて家族との時間を優先することができていると思います。

普段は仕事で子どもの宿題をみることはできませんので、提出物などは妻が見てくれています。休日は子どもと一緒に過ごしたり、家族の時間を大切にしています。

父親は母親と同じようにすることはできませんので、無理のないサポートをするようにしています。子どもが病気になったときが大変です。妻と連絡を取りあい、時間帯や忙しさなどを考慮して迎えに行ける方が行くことにしています。



夫 Wさん 会社員（平日7：30頃出勤 → 20～21時頃帰宅）
妻 Wさん 会社員（7：30頃出勤 → 17：30まで勤務 → 保育園お迎え）
子ども 保育園児（2歳）

（妻）会社の中で正社員として産休・育児休業を取得したのは、私が初めてでした。育児休業明けには時短勤務の要望を会社に出し、認めてもらいました。また、土日祝日関係のないシフト制の勤務なので、土日のお休みを増やしてもらえるようにもお願いしました。

保育園がやっていない土日祝日は、夫がすべてやってくれています。

第2子出産のときに、もし、夫が育児休業をとるといってくれたら、里帰りしない場合は、上の子の遊びや家事などで、誕生～1か月の間、里帰りした場合は、産後1～2か月の間家にいてくれると助かります。

今は家族3人で過ごす時間が少ないのが悩みです。



（夫）仕事場では産休を取得する人もいるし、育児休業もありますが、男性の取得者については不明です。妊娠中や育児休業明けの方がいるとき、自分が上司のときは、出勤時間をずらす許可を出したりしたことはあります。

2人目が欲しいとは思いますが。増えたらどう生活が変わるのか、まだわかりません。自分が育児休業をとること…は、あまり考えたことがありません。

☆家族の人生がより豊かになるために 育児休業を取得☆



平成 29 年 10 月に子どもが生まれました。
妻は、産後 1 か月は遠方の実家にいました。
自宅に戻ってきた 11 月と 12 月に、私が**育児休業**を取りました。

家族が幸せになるにはどうしていこうかと、妊娠中から妻と話し合い、女性は産後 6 か月くらいまでは女性ホルモンの影響で心身の安定を欠き孤立しやすいので、総合的に考え、出産後 3 か月まで私が育児休業を取ることが、我が家としてはベストだろうと考えて決めました。

育児休業中は、母乳以外のことは、育児・家事、何でもやりました。**できる人ができる範囲で気が付いたことをやる**ので、特に役割分担とかはしていません。

子どもと接して「**子どもは日々成長する**」ということ、本当に実感し、昨日できなかったことが今日はできているのを目のあたりにして、感動しました。



男性は、おなかの子どもが少しずつ成長しても実感がないので、妻の妊娠中から意図的に少しずつ係わる機会を増やしていくことで、**父親になる自覚**を育てていきました。

仕事に復帰してからは、帰宅して子どもが寝る午後 8 時まではそんなに時間はありませんが、ごはんを食べさせたり、お風呂に入れたり、寝かしつけたり、おむつを替えたり、絵本を読んであげたりしています。

今は、子育て中の 70 % の人が自分の生まれ育った土地ではない所で子育てをする「アウェー^{*1}育児」をしているといわれています。赤ちゃんを触ったこともない環境で育った世代ですので、20 年前とは子育て環境が違います。そんな中で、母親が一人でやることは、何か弊害がでます。



二人でやることのメリットは、何かあったときに交替ができるよさです。

男性が「育児休業は取りづらい」と思う気持ちも、ある意味わかります。でも私は取得して後悔はしていません。次の子どもができた時は、またよく話し合っって考えて、その時の状況で決めます。

※1 『アウェー(away)』は、サッカーなどのスポーツで「相手の本拠地、また、そこで戦うこと」「敵地」の意味合いで使われます。育児に関しては、自分の故郷や慣れ親しんだ場所を「ホーム」、それに対する言葉として「アウェー」と表現しています。

(市民スタッフがインタビュー)

♥男女共同参画情報紙の名称募集 !! ご応募ください♥

この情報紙が、「性別にかかわらず」いろいろなかたが手に取ってくださるよう、新しい名称とそのデザインを募集いたします。

お手数ですが、応募方法などにつきましては、三郷市 HP「三郷市 人権・男女共同参画課」をご参照ください。よろしくお願いします。

***** 編集後記 *****

『三つ子の魂 百までも』の故事を思い浮かべました。親の思いを全精力で子に託す気持ちが、感じ取れました。これからも『香りの高い情報紙』をお届けしたいと思っています。

野村義雄



- 情報紙「華」や男女共同参画事業について、ご意見ご感想をお寄せください。
企画編集／三郷市男女共同参画推進市民スタッフ（工藤、高野、竹内、西脇、野村）
発行／三郷市 人権・男女共同参画課（☎ 048-930-7751）



この冊子は見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

UD
FONT